





題材【コンテンツ番号 bs1_1】『シンキングエラー まちがいを認めて謝る』

Youtube の URL・QR コード

	前半パート	後半パート
低学年	https://youtu.be/b3kEneBJ-nI 	https://youtu.be/ihck3Xawchc 
高学年	https://youtu.be/NYeFc4I42_k 	https://youtu.be/X6dJOQGFHwg 

○ 本時のねらい

事例を通して、相手を傷つけることをしてしまったときは、自分の間違いを認めて謝ることがよいことを理解し、どのように行動するとよいかについて考える。

○ 本時の展開

展開	児童の活動	指導上の留意点
導入	1. 動画(前半パート)を視聴し、状況をつかむ。(10分) ○動画は、どんなお話でしたか。 ・Aさんが泣いているのに、悪くないと言っているのはおかしい。 ・Bさんは謝るべきだ。	○初めにストーリー①「謝るとき」までを視聴する。状況確認を挟み、ストーリー②「謝らないとき」を視聴する。2つを比較することで、②の「謝らない」状況に焦点化しやすくする。 ○どのような違いがあったか、ペア、全体で確認し、「なぜ謝らないのか。」についての問題意識につなげる。
展開	2. Bさんの言い分について考える。(20分) ○一番納得いかないのはどれですか。理由も合わせて書きましょう。 ① 本当のことを言っただけ ・言っていることと悪いことがある ・相手が言われて、いやならやめるべき	○まずは、「納得できるかどうか」について挙手で意思を表明する。その中でも一番納得いかない言い分はどれか絞って考えていく。

なぜBさんは、Aさんの悪口を言ったのに、謝らないのでしょうか。

② **みんなも言っている**
 ・アンバランスパワーになる。
 ・自分の責任を他の人におしつけている。

③ **誰かが言い始めたこと(自分は後からだ。)**
 ・順番は関係なく言っていることは同じ。
 ・止められるのに広めていることが悪い。

○ **Aさんの様子を先生に聞いてから、Bさんは、どんなことを考えて、「僕は悪くない」と言ったのでしょうか。**

- ・先生に言うなんて、Aに腹が立つ。
- ・責められたくない。
- ・他の人も同じなのに、納得いかない。

○ **謝った Bさんの「ごめんなさい」には、どんな思いが込められているでしょう。**

- ・相手のことを考える思いやり
- ・自分の悪い面を認める勇気

3. 動画(後半パート)を視聴する。(10分)

○ **相手を傷つけてしまったとき、どのように行動すればよいか、具体的に考えましょう。**

- ・どうしてしてしまったのか、自分で考える。
- ・振り返って考えたことを伝える。
- ・アイコンタクト、ゆっくり話す、丁寧に話す。

4. 行動宣言をする。(5分)

○ **学習を振り返り、行動宣言しましょう。**

- ・悪かったと感じたら謝って気持ちを伝える。
- ・自分のしたことをしっかり振り返る。
- ・悪かったことは認めて、相手を傷つけない。

○「アンバランスパワー」や「シンキングエラー」といったキーワードが児童から出てきたら、意味の確認と合わせて、このお話のどこに表れているかをホワイトボードの図を使って、全体で共有する。

○ 相手が傷ついていることが分かっているのに、謝れないのは、背景にどのような思いがあるのか、Bさんに寄り添う視点から考える。

○「謝らない」に至った思考の過程を考えたことをもとに、「謝ること」の価値について、考えるようにする。

○ 傷ついた Aさんに寄り添った行動につながるかどうかの視点で考えるように促す。

○ HERO行動にある“Empathy”, “Respect”に関わる考えが出てくることが予想されるので、学習で取り上げた意見や考え方と結びつけ、価値づける。

○ 3. で考えた行動から選んで書いてもよいことを伝えるとともに、理由も合わせて示すように促す。

○ 自分の考えをペア、グループ等で伝え合う場を設定し、行動に対する意識を高める。

動画コンテンツ

(動画を映し終えてから書く)

- ・ どうしてしてしまったのか考える。
- ・ 振り返って考えたことを伝える。
- ・ 相手を傷つけないようにする。

行動宣言

- ・ 振り返って考えたことを伝える。
- ・ 認めないことで、相手をもっと傷つけない。
- ・ 悪いなと思ったら、ちゃんと謝る。

Bさんは、Aさんの悪口を言ったのに、なぜ、あやまらないのでしょうか。

① 本当のことを言っただけ ② みんなも言っている ③ 誰かが言い始めたから

責められたくない。 自分が怒っている。
怒られるのがいや。自分だけ言われるのはおかしい。

- ・ なんでも言っていわけではない。
- ・ みんなに言われたらいじめ。
- ・ 相手が嫌がっているならやめるべき。
- ・ 順番は関係ない。
- ・ 後から言う人がいるから広がる。
- ・ やめれば止まる。